

平成 2 5 年 度



業 務 報 告



公益財団法人広島市農林水産振興センター
Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center

(農林部 農業振興課)

目 次

I 栽培試験

1 葉物野菜の栽培試験

5月まき葉物野菜の品種比較	1
---------------------	---

2 環境にやさしい農業の推進

平成25年度土壌分析実績	3
--------------------	---

3 効率的な生産技術の普及啓発

	7
--	---

(1) イチゴ 広島式高設栽培の展示

(2) ブドウ 根域制限栽培の展示

II バイオ技術導入による優良種苗の開発・普及

1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要

	8
--	---

2 苗の生産サイクルと供給実績

	9
--	---

III 新規就農者等の研修指導

1 ひろしま活力農業経営者育成事業基礎研修

	10
--	----

2 「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業研修

	11
--	----

3 「ふるさと帰農」支援事業研修

	14
--	----

4 “チャレンジ”女性農業者支援事業実技研修

	15
--	----

付 録

広島市農業振興センター気温表	16
----------------------	----

おくづけ

I 栽培試験

1 葉物野菜の栽培試験

5月まき葉物野菜の品種比較

1 目的

コマツナ・ハウレンソウは市内葉物野菜の主要品目である。そこで、5月まきにおいて、収量・品質・作業性などを調査し、有望品種を検討する。

2 試験方法

(1) 供試品種（特性は、種苗会社発表データによる）

品種		種苗会社	葉型	べと病						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
ハウレンソウ	ミラージュ（対照品種）	サカタ	剣葉	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	プレシャス7	ナント	剣葉	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
コマツナ	なかまち（対照品種）	サカタ	短楕円形	—	—	—	—	—	—	—
	なつき	トーホク		—	—	—	—	—	—	—

（注1）◎：抵抗性あり

(2) 耕種概要

(a) コマツナ

ア は種：平成24年5月17日

イ 栽植距離：条間20cm 株間4.5cm

ウ 施肥量（kg/a） N 0.80 P 0.16 K 0.72

(b) ハウレンソウ

ア は種：平成25年5月14日

イ 栽植距離：条間20cm 株間5.5cm

ウ 施肥量（kg/a） N 1.00 P 0.20 K 0.90

(3) 調査項目

作業性、草姿、葉色、生育期間、収量等

(a) コマツナ

調査日：平成25年6月10、11日

(b) ハウレンソウ

調査日：平成25年6月12日

3 結 果

(a) コマツナ

- ア 作業性は、大きな違いはなかった。(表 1)
 イ 調整重、出荷率は、なかまちが良かった。(表 1)
 ウ なつきは、生育が遅かったが、葉色は濃かった。(表 2)

(b) ホウレンソウ

- ア どちらの品種も、べと病ほか病気の発生はなかった。
 イ 調整重は、ミラージュが多かった。(表 1)
 ウ 生育は、ミラージュが早かった。(表 2)
 エ 葉色は、サマートップ 7 が濃かった。(表 2)
 オ 作業性は、ミラージュが折れやすかった。

表 1 収量・作業性調査

コマツナ品種	全重 (g/2m)	調整重 (g/2m)	1 株重 (g)	出荷率 (%)	作業性
なかまち (対照品種)	1,566	1,466	36.2	93.6	0
なつき	1,539	1,373	39.2	89.2	0

ホウレンソウ品種	全重 (g/2m)	調整重 (g/2m)	1 株重 (g)	出荷率 (%)	作業性
ミラージュ (対照品種)	1,035	898	40.8	86.8	折れやすい
プレシヤス 7	935	832	37.8	89.0	

※作業性は、なかまちを 0 とした時の収穫作業のしやすさ (0 より大きい…収穫しやすい、
 0 より小さい…収穫しにくい) を表す。

表 2 生育調査

コマツナ品種	生育日数 (日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉幅 (cm)	葉柄長 (cm)	葉色 ミノルタ SPAD	
なかまち (対照品種)	24	32.3	5.2	10.1	14.6	33.7	
なつき	25	29.2	5.4	10.1	14.3	40.7	
ホウレンソウ品種	生育日数 (日)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉幅 (cm)	葉柄長 (cm)	葉色	
						Y	Z
ミラージュ (対照品種)	29	35.7	6.8	12.0	15.2	42.6	0
プレシヤス 7	29	30.6	8.5	9.3	15.4	48.0	1

Y : ミノルタ SPAD による測定。

Z : 肉眼でミラージュ (対照品種) を 0 とし、数値が高いほど濃い。

2 環境にやさしい農業の推進

平成25年度土壌分析件数（一般農家）

区分	地 区		前 年 度 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
市内農家指導用分析	安佐南区 (分析件数 235)	佐 東		17	6	3	2	7	3	15	12	4	16	21	3	109
				16	7	3	2	7	3	13	10	4	18	21	5	109
		(処理) 前年同月		11	1	1	2	5	3			1	19	15	15	73
		25/24		1.5	7.0	3.0	1.0	1.4	1.0			4.0	0.9	1.4	0.3	1.5
		安古市		4	8	6	19	1	4	3	8	1	1	2	2	59
				4	8	5	20	1	4	3	8	1		1	4	59
		(処理) 前年同月		7	3	9	7	17	23	8	6	1	21	3	9	114
		25/24		0.6	2.7	0.6	2.9	0.1	0.2	0.4	1.3	1.0	0.0	0.3	0.4	0.5
		祇 園			5	5					2	12	1			25
					5	5					2	12	1			25
		(処理) 前年同月		3		5		20	12	1		5		40	14	100
		25/24		0.0		1.0		0.0	0.0	0.0		2.4		0.0	0.0	0.3
		沼 田		6	13		3	2	2					16		42
				6	13		3		4					11	5	42
		(処理) 前年同月		10		4		2	4	1				2		23
		25/24		0.6		0.0		0.0	1.0	0.0				5.5		1.8
	安佐北区 (分析件数 328)	白 木		12	16	9	9	5	9	8	11	4	11	13	3	110
				12	15	10	9	5	9	8	2	13	6	9	12	110
		(処理) 前年同月		9		3	5	4		2	6	2	17	8	4	60
		25/24		1.3		3.3	1.8	1.3		4.0	0.3	6.5	0.4	1.1	3.0	1.8
		高 陽	5	19	2	9	22	17	10	5	2	5	14	41	6	157
				19	7	6	24	18	7	8	2	3	10	16	37	157
		(処理) 前年同月		16	7	11	16	4	5	4	14	11	15	50	21	174
		25/24		1.2	1.0	0.5	1.5	4.5	1.4	2.0	0.1	0.3	0.7	0.3	1.8	0.9
		可 部						7	3	1	4			14		29
								7	3	14	4			9	5	29
		(処理) 前年同月		1	2		2	14	3	5	18	1	6	3	1	56
		25/24		0.0	0.0		0.0	0.5	1.0	0.2	0.2	0.0	0.0	3.0	5.0	0.5

市内農家指導用分析	安佐北区	安 佐		1	5			5	3	1			8	9		32
				1	5			5	3	1			8	4	5	32
		(処理) 前年同月				1		3	3			6	6	2	5	26
		25/24				0.0		1.7	1.0			0.0	1.3	2.0	1.0	1.2
	安 芸 区						2	17		4	8	5	4	11	2	53
							2	17		3	9	5	4	11	2	53
		(処理) 前年同月		7	2		7	13		8	19		2	11	1	70
		25/24		0.0	0.0		0.3	1.3		0.4	0.5		2.0	1.0	2.0	0.8
	佐 伯 区			14	24	6	3	19		6	5	1		26	6	110
				14	24	5	3	12	8	6	5		1	22	10	110
		(処理) 前年同月		3	4	6	5	15	7	9	7	14	9	16	17	112
		25/24		4.7	6.0	0.8	0.6	0.8	1.1	0.7	0.7	0.0	0.1	1.4	0.6	1.0
	東西南中区			11	18	8	17	23	11	17	12	2	9	15	11	154
				10	19	4	21	21	13	12	16	1	4	15	18	154
		(処理) 前年同月		21	17	14	2	41	23	8	2	2	5	2	36	173
		25/24		0.5	1.1	0.3	10.5	0.5	0.6	1.5	8.0	0.5	0.8	7.5	0.5	0.9
	小 計		5	84	97	46	77	103	45	60	64	34	64	168	33	880
				82	103	38	84	93	54	55	58	39	52	119	103	880
		(処理) 前年同月		88	36	54	46	138	83	46	72	43	100	152	123	981
		25/24		0.9	2.9	0.7	1.8	0.7	0.7	1.2	0.8	0.9	0.5	0.8	0.8	0.9
試験研究用分析	センター内					7		5	1							13
						7		5	1							13
		(処理) 前年同月		6	3	20	22	13	6	4				5	18	97
		25/24		0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.2	0.0				0.0	0.0	0.1
	そ の 他			1			1						1			3
				1			1						1			3
		(処理) 前年同月		2		1				1			1			5
		25/24		0.5		0.0				0.0			1.0			0.6
	小 計			1		7	1	5	1				1			16
				1		7	1	5	1				1			16
		(処理) 前年同月		8	3	21	22	13	6	5			1	5	18	47
		25/24		0.1	0.0	0.3	0.0	0.4	0.2	0.0			1.0	0.0	0.0	0.3
合 計			5	85	97	53	78	108	46	60	64	34	65	168	33	896
				83	103	45	85	98	55	55	58	39	53	119	103	896
		(処理) 前年同月		96	39	75	68	151	89	51	72	43	101	157	141	785
		25/24		0.9	2.6	0.6	1.3	0.6	0.6	1.1	0.8	0.9	0.5	0.8	0.7	1.1

上段：依頼件数、下段：処理件数

平成25年度土壌分析件数（土ドック、認定農業者）

区分	地 区		前年度分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
市内農家指導用分析	安佐南区 (分析件数83)	佐 東												5		5
														2	3	5
		(処理) 前年同月														
		25/24														
		安古市									2		2	2		6
											2		2	1	1	6
		(処理) 前年同月				3						6	8	1	1	19
		25/24				0.0						0.0	0.3	1.0	1.0	0.3
		祇 園														0
																0
		(処理) 前年同月														
		25/24														
		沼 田		1	1		1	53	2					65	24	147
				1	1		1	43	12					14	75	147
		(処理) 前年同月		2	18	3	4		2	10	6			15	4	64
		25/24		0.5	0.1	0.0	0.3		6.0	0.0	0.0			0.9	18.8	2.3
	安佐北区 (分析件数753)	白 木		54	41	39	45	49	60	43	21	13	45	48	18	476
				48	47	34	47	52	60	30	30	15	35	46	32	476
		(処理) 前年同月		41	40	49	42	51	43	45	79	21	52	45	21	529
		25/24		1.2	1.2	0.7	1.1	1.0	1.4	0.7	0.4	0.7	0.7	1.0	1.5	0.9
		高 陽														0
																0
		(処理) 前年同月														
		25/24														
		可 部														0
																0
		(処理) 前年同月														
		25/24														
		安 佐		18	24	47	39	65	40	44	44	1	15	5	10	352
				18	24	44	42	57	48	40	35	14	1	18	11	352
		(処理) 前年同月		11	3	20	11	23	16	15	16	5	14	7	83	224
		25/24		1.6	8.0	2.2	3.8	2.5	3.0	2.7	2.2	2.8	0.1	2.6	0.1	1.6

市内農家指導用分析	安芸区													0	
														0	
	(処理) 前年同月														
	25/24														
	佐伯区														
	(処理) 前年同月							4	2					6	
	25/24							0.0	0.0					0.0	
	東西南中区				2					1	13	2			18
					2						7	9			18
	(処理) 前年同月														
	25/24														
合 計		73	66	88	85	167	102	87	68	27	66	125	50	1,004	
		67	72	80	90	152	120	70	67	36	47	81	122	1,004	
	(処理) 前年同月		54	61	75	57	74	61	74	103	32	74	68	109	665
	前年比		1.2	1.2	1.1	1.6	2.1	2.0	0.9	0.7	1.1	0.6	1.2	1.1	1.5

上段：依頼件数、下段：処理件数

3 効率的な生産技術の普及啓発

(1) イチゴ 広島式高設栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
					△						

ア 品 種 とちおとめ
 イ 定 植 平成 25 年 9 月下旬
 ウ 栽植距離 幅 20cm、長さ 10.5m のベッド 4 基(1 条植え)
 エ 用 土 ココピート
 オ 施 肥 元肥：土肥これだけスパー 3.8g/株 追肥：大塚液肥 1、2 号
 カ 収穫期間 平成 25 年 12 月 25 日～平成 26 年 6 月 25 日
 キ 温度管理 最低気温 8℃

(2) ブドウ 根域制限栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

ア 品 種 ピオーネ、瀬戸ジャイアンツ、ゴルビー
 イ 植 付 平成 18 年 3 月 17 日
 ウ 栽植距離 拡大型 2.2m×4.0m プラスチック製ベット
 エ 施 肥 元肥、追肥：リン硝安カリ S 6 0 4 450 g/株、微量要素資材 384g/株
 オ 土壌水分 p F = 1. 5 ～ 2. 2

Ⅱ バイオ技術導入による優良種苗の開発・普及

1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要

(1) 目的

バイオ技術を導入し、野菜や花きの地域特産物を対象に優良種苗を開発・普及し、生産性の高い産地の育成を図る。

(2) 実施期間

昭和 61 年度～

(3) 事業内容

- ① 生長点培養技術を活用し野菜・花きのウイルスフリー化による品質及び生産力の向上
- ② 大量増殖技術を利用した種苗の安定供給

(4) 方針

- ① 認定農業者等、生産農家にバイテク苗を供給し、経営の安定化を図る。
- ② 指導機関と連携して、農家での積極的な活用を図ることにより、産地の維持・発展を図る。

対象者：市域内の認定農業者、生産農家等

実施区分	野菜	花き
苗の生産・供給	フキ 9 0 0 株	—
	サツマイモ 2, 6 4 0 株	
	水前寺菜 3 9 0 株	
	深川早生芋 3 3 0 株	
	ウルイ 1 8 0 株	
計	4, 4 4 0 株	—

2 苗の生産サイクルと供給実績

(1) フキ

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		S						J			

ア 品 種 愛知早生、水ブキ

イ 供 給 先 佐伯区

(2) サツマイモ

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				S					J		

ア 品 種 鳴門金時、ベニアズマ、種子島紫、コガネセンガン、ベニハヤト

イ 供 給 先 西区

(3) 水前寺菜

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	S				J						

供 給 先 安佐南区、安佐北区、安芸区、東区

(4) 深川早生芋

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					J						S

供 給 先 佐伯区、安佐南区、安佐北区、安芸区、東区

(5) ウルイ

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S					J						

供 給 先 安佐南区、安佐北区、佐伯区

凡例 S : 増殖開始 J : 順化 = : 出荷

Ⅲ新規就農者等の研修指導

1 ひろしま活力農業経営者育成事業研修

1 目的

新規就農者が安定的な農業経営を開始するため、実用的な農業技術や栽培に必要な基礎を習得させる。

2 研修期間

新規就農者（研修生）：3名

研修期間：平成25年4月～平成26年3月

3 研修内容

（1）学科カリキュラム

栽培に必要な基礎知識と経営管理の能力を養う。

- ・ 野菜栽培の基礎
- ・ 土壌、肥料
- ・ 病害虫
- ・ 施設園芸
- ・ 農業経営
- ・ 流通

（2）実習カリキュラム

軟弱野菜の栽培準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得する。（研修ほ場：広島市農業振興センター内 パイプハウス1a×9棟）

- ・ 土壌管理
- ・ ハウス管理
- ・ 栽培管理
- ・ 出荷調整
- ・ 農業機械の保守と使用方法（運搬車、トラクター、管理機、は種機、防除機、結束機、袋詰め機、予冷库）
- ・ 栽培実績

品目：コマツナ、ホウレンソウ、シュンギク、ミズナ、ネギ

■：本センターほ場研修、8月：農家派遣研修

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作付回数	7	9	8	11	9	7	6	9	4	1	5	6	82回
出荷回数	15	16	8	13	10	9	3	12	7	4	11	12	120回
出荷数量	178	188	90	122	127	122	18	88	70	37	139	239	1,418箱

（3）視察調査

市内優良農家、先輩就農者のほ場視察

2 「スローライフで夢づくり」 定年就農者育成事業研修

1 目 的

農地を持っていない人が定年後就農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：5名

平成25年4月 ～ 平成26年3月

(原則として週3日、月水金曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場（露地）

4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講 義 項 目	実施月日	内 容
土壌の基礎 (1) (2)	5/10 9/13	(1) 土壌診断 (2) 肥料の成分と過不足症状について
主な野菜及び花きの基礎 (1) (2) (3) (4)	5/10 10/21 2/18	(1) 果菜類の栽培について (トマト, キュウリ, ナス, ピーマンなど) (2) 葉菜類の栽培について (キャベツ, ハクサイ, レタスなど) (3) (4) 平成25年度 栽培品目の実績と考察
市場視察	6/20	広島中央卸売市場（野菜、花き）での概要説明等
先進農家視察	6/20 7/17 8/19	佐伯区五日市地区農家 安佐北区可部地区農家 安佐南区沼田地区農家
防除施肥の基礎 (1) (2)	7/10	(1) 防除の概要について (物理的、化学的、生物学的防除) (2) 農薬の使用について
販売体験	10/6 10/26・27	フードフェスティバル、ひろしま朝市
農産加工	12/11 2/21	農産物の製造開始に伴う届出や食品加工 コンニャク作り、広島菜・ハクサイの漬物
農業経営 (2回)	12/20 1/16	(1) 税務研修 (2) 簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
鳥獣害対策の基礎	1/31	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業関係法令	2/6	農地賃借等に関する法律について
農業協同組合	2/28	農協の役割や活用
先進農家講義	3/6	安佐北区高陽地区農家

(3) 栽培実習：肥培管理、農機具の操作技術の習得等

平成25年度 スローライフ研修品目・品種																							
品 目	品 種	は種 (定植) (月)	収穫 時期 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	栽植距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考	
				畝間	株間	条間	条数	基肥	追肥														
トマト	桃太郎T93 パルト(試作)	3上 (5上)	6~10		△											150	40	-	-	1.2	1.4	ハウス育苗 挿し芽による育苗	
中玉トマト	レッドオーレ																						
ミニトマト	CF千果 イエローミミ キャロルパッション(試作)																						
キュウリ	Vロード シャキット(四川系)	4上 (5上)	6~8	○△												150	70	-	-	2.5	2.5	ハウス育苗	
	あそみどり5号 シャキット(四川系)	6下 (7中)	8~9	○△																			
	あそみどり5号 夏秋節成り	7下 (8中)	9~10	○△																			
カボチャ	栗坊	4上 (5上)	7~8	○△												300	100	-	-	1	0.6	ハウス育苗	
ズッキーニ	ダイナー	4中 (5上)	6~8	○△												150	80	-	-	1.5	1.2※	ハウス育苗	
ゴーヤ	あばしゴーヤ	4下 (5下)	7~9	○△												150	100	-	-	1.5	2※	ハウス育苗	
マクワウリ	金太郎	4上	7~8	○△												250	100	-	-	1.5	0.4	ハウス育苗	
ナス	筑陽	(5上)	6~10	△												200	80	-	-	2	3※		
	美男(水なす)																						
	黒つばめ																100						
ピーマン	京波(中) ちぐさ(大) こどもピーマン(試作)	2下 (5上)	6~10	△												180	60	-	-	2	3※	ハウス育苗	
トウガラシ	ししとう	2下 (5上)	6~10	△												180	60	-	-	1.5	1.5	ハウス育苗	
ニラ	広巾ニラ			○	△											120	30	40	2	1.5	1.2		
ネギ	ホワイトスター なべちゃん 赤ひげ	4上 (5中仮植) (6上)	12~2	○	△											120	3~5	-	-	1	1.8		
ラッカセイ	大粒落花生	5中	10	○												120	30	-	-	1	1		
スイートコーン	ゴールドラッシュ86	3中 (4上)	6下	○△												120	30	40	2	2	0.4	初期ユーラック	
	味来390 キャンベラ90	4上 (4下)	7上中	○△																			
		5上 (5下)	7下	○△																			
			5下 (6上)	8上	○△																		
エダマメ	早生緑大英・天ヶ峰	3中・下 (4上・中)	6	○△												120	20	40	2	0.5	0.4	初期トンネル	
	早生緑大英・湯あがり娘	4上・下 (4下・5上)	7上	○△																			
	早生緑大英・雪音	5上・中 (5上・6中)	7下 8上	○△																			
	黒真珠・早生緑大英	6上・中 (6中・下)	8中下	○△																			
オクラ	エメラルド 広島おくら	4下 (5中)	6~10	○△												120	45	-	-	1	1※		
黒豆	丹波黒	6中 (6下)	11中	○△												80	60	-	-	0.5	0.4		

品 目	品 種	は種 (定植) (月)	収穫 時期 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	栽植距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考	
				畝間	株間	条間	条数	基肥	追肥														
キャベツ	輝・秋徳	3上 (4上)	6	△	■												120	40	40	2	1.8	1.2	
	輝	7下 (8中)	11					○△			■												
	湖月	8初 (9上)	11~12					○△			■												
	あまだま	8上 (9上)	12~1					○△			■												
	湖水	8下 (9中)	1~2					○△				■											
アオネギ	鴨頭	9上	12					○			■						120	—	40	2	0.6	1.4	直播
インゲン	ケンタッキー101 (つるあり)	7下 (8上)	9					○△		■							150	40	50	2	1.2	1	
レタス	キングクラウン	1下 (2下)	4	■										○△			120	30	30	3	2	0.5	ユーラック(〜3中) ユーラック(11中〜)
	スターレイ・キングクラウン	8下・9中 (9中・10中)	11~12						○△		■												
リーフレタス	晩抽レッドファイヤー グリーンジャケット	10中 (11上)	1~2							○△		■					120	30	30	3	2	0.5	ユーラック
		1下・8下 (2下・9中)	4・10	■					○△	■				○△									
広島菜		9下	11~12						○			■					120	40	40	2	1.5	1.2	
ハクサイ	黄ごころ65・75	8下・9上 (9中・9下)	11~12						○△		■						120	40	40	2	1.5	0.8	
	ほまれ2号・晩輝	9中 (9下)	1~2						○△			■											播種〜9/15まで
ブロッコリー	ピクセル・しげもり・緑嶺	7下・8上 (8中・8下)	11~1					○○△			■						120	40	60	2	1.5	1.2	緑嶺8上播種
茎ブロッコリー	スティックセニョール	7下 (8中)	11~1					○△			■						120	50	60	2	1.5	1.2	
カリフラワー	白菊・寒月	7下・8上 (8下・9上)	11~1					○○△			■						120	25	60	2	1.5	0.8	
ハウレンソウ	パンドラ等	10中・下	12~2							○		■					120	8	30	3	1.2	0.4	10月中下旬 2~3回に分けて播種。 バースライト。
コマツナ	風の娘	10下・11上	12~2							○		■					120	5	30	3	1.2	0.4	
チンゲンサイ	平成5号	10中・下	12~2							○		■					120	15	30	3	1.2	0.4	
ミズナ	早生千筋京水菜	10中 (10下)	12~1							○△		■					120	15~30	15~30	2~5	1.2	0.4	玉ネギマルチ利用
シュンギク	大葉種	10上 (10下)	12~1							○△		■					120	10	25	3	1.5	0.6	ユーラック
カブ	耐病ひかり	9中・10中	11~12						○		■						120	15	40	2	1.5	0.6	11中〜トンネル
ダイコン	耐病総太り	9上・中	11~1						○		■						120	30					
	冬みね	9下							○		■							40	2	1.2	0.6		
	雪美人	9上・中	10~11						○		■							25					
ニンジン	向陽2号、金時	8上	11~12					○			■						120	10	30	3	1.2	0.8	
そら豆	陵西一寸	10下(11下)	5~6	■	■						○△						135	30	—	—	1	0.2	
スナップエンドウ	スナック	10下(11下)	4~5	■	■						○△						135	40	—	—	1	0.3	
葉タマネギ	貴錦	8下 (10中下)	2~3						○△		■						120	15	15	6	1	0.8	11中〜ユーラック
タマネギ	トップゴールド	9上 (11上)	5	■	■				○△		■						120	15	15	6	1	1	
	OK黄・アトン	9中下 (11中)	6	■	■				○△		■												
ジャガイモ	男爵、マークイン	(3中)	6	△	■												90	30	—	—	0.7	0.5	3上催芽処理 8下催芽処理
	農林1号、アンデス、デジマ	(9上)	11						△		■												
ニンニク	福地ホホワイト	(10上)	6	■	■				△								120	15	15	3	1.5	0.6	
サトイモ	深川早生・石川早生	(4下)	10	△							■						120	40	—	—	1.5	0.6	
サツマイモ	鳴門金時ほか	6上	10下		△						■						90	40	—	—	—	—	
小菊	秋用品種	5中さし芽 (6上)	11	△							■						120	15	50	2	1	0.4	
アスター	松本シリーズ	4上 (5上)	8上	○△					■								120	15	20	4	1	0.5	
葉ボタン	初紅	7下 (8下)	12						○△		■						120	15	15	4	0.5	0.4	
ヒマワリ	サンリッチ	5中・6中	7~8		○	○		■									120	15	15	4	0.5		
ストック	カルテットシリーズ	7下 (8下)	12						○△		■						120	15	15	4	0.5	0.4	

3 「ふるさと帰農」支援事業研修

1 目 的

農地を持っている人が定年帰農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：9名

平成25年4月 ～ 平成26年3月

(原則として週2日、火木曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場（露地およびハウス）

4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講 義 項 目	実施日	内 容
主な野菜及び花きの基礎 (1)	5/23	豆類等の栽培について (エダマメ、ナス)
市場視察	6/20	広島中央卸売市場 (野菜、花き) での概要説明等
先進農家視察 (1)	6/20	安佐南区八木地区農家
防除施肥の基礎	7/4	防除の概要について (物理的、化学的、生物学的防除)、農薬の使用について
先進農家視察 (2)	7/18	安佐北区高陽地区農家
土壌肥料 (1) (2)	9/17 3/13	(1) 土壌診断 (2) 肥料の成分と過不足症状について
販売体験	10/26・27	フードフェスティバル
病虫害防除	11/26	防除の概要について (物理的防除、化学的防除、生物学的防除)、農薬の使用について
主な野菜及び花きの基礎 (2)	12/5	平成25年度 栽培品目の実績と考察
農産加工 (1) (2)	12/10 12/26	農産物の製造開始に伴う届出や食品加工
先進農家視察 (3)	12/12	安佐南区祇園地区農家
農業簿記	12/20	簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方について
鳥獣害対策の基礎	1/31	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業関係法令	2/6	農地に関する法律について
先進農家視察 (4)	2/20	安佐南区川内地区農家
農業協同組合	2/28	農協の役割や活用
先進農家講義	3/6	安佐北区高陽地区農家

(3) 栽培実習：スローライフと同じ

4 “チャレンジ” 女性農業者支援事業研修

1 目 的

農家女性が、農業に必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜・花き栽培等の基本的な作業及び農業機具の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：2名

平成25年4月 ～ 平成26年3月

(原則として週3日、月水金曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場（露地およびハウス）

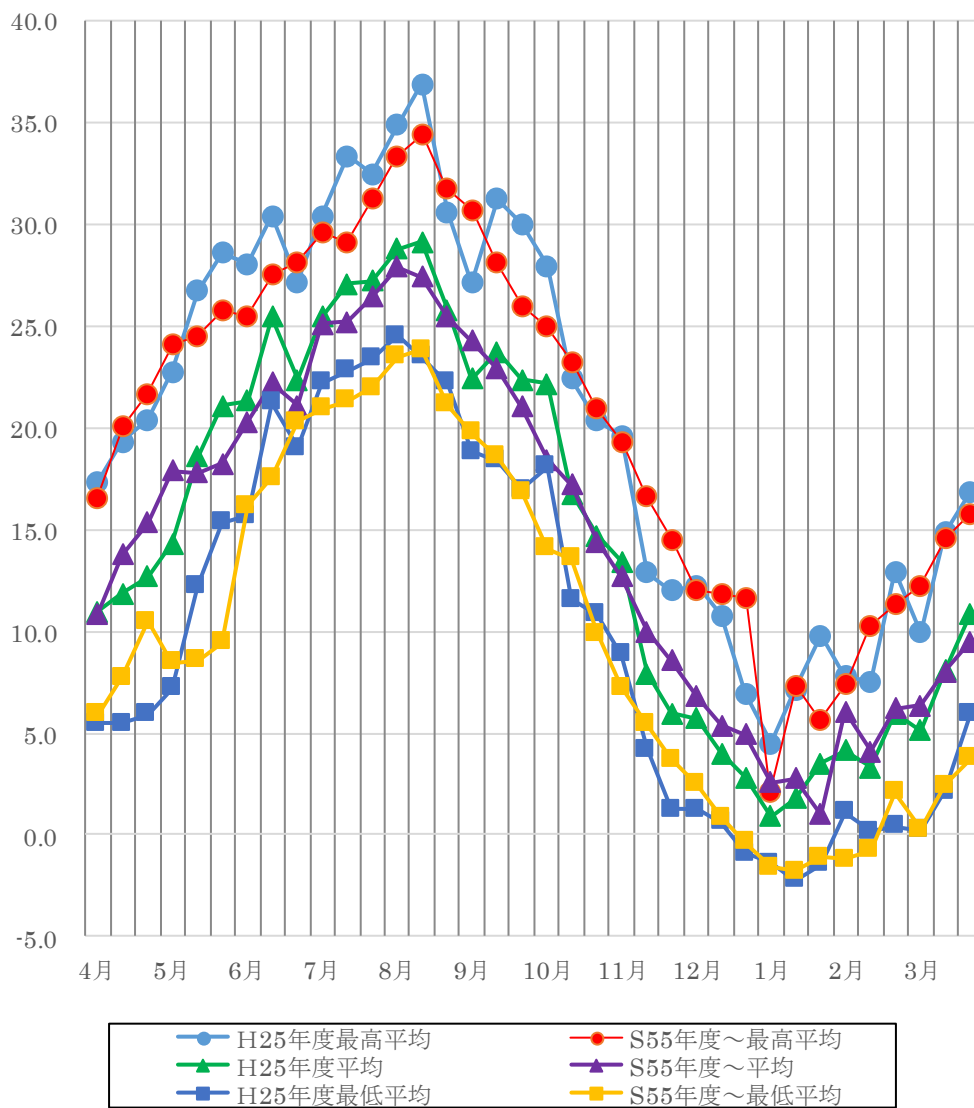
4 研修実績

(1) 講義および視察：ふるさと帰農と同じ

(2) 栽培実習：スローライフと同じ

付録

広島市農業振興センター 気温表



観測地：広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号 (標高 60m)

- ・ 平成 25 年度 最高気温記録日 平成 25 年 8 月 11 日・ 38.2°C
- ・ 同 最低気温記録日 平成 25 年 1 月 23, 27 日・ -4.3°C
- ・ 同 年度平均気温 14.7°C (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)
- ・ 昭和 55 年～ 同 14.6°C

名	称	平成 2 5 年度 業 務 報 告
主 所	管 在 課 地	公益財団法人広島市農林水産振興センター農業振興課 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号 Tel (082) 842-4421 Fax (082) 842-2149 http : //www. haff. city. hiroshima. jp/ index
発 行 年 月		平成 2 6 年 6 月